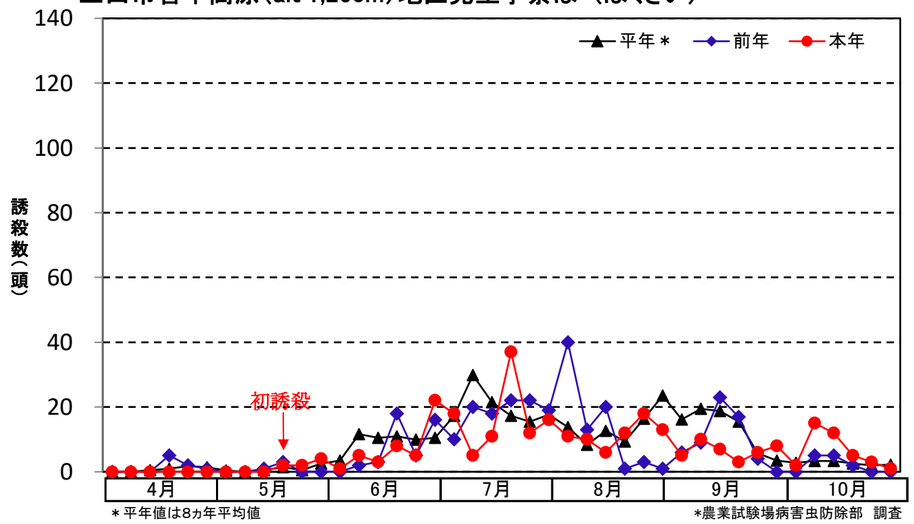
令和8年 アザミウマ類成虫の発生状況調査

農業試験場で実施した青色粘着トラップによる誘殺消長調査の結果です。

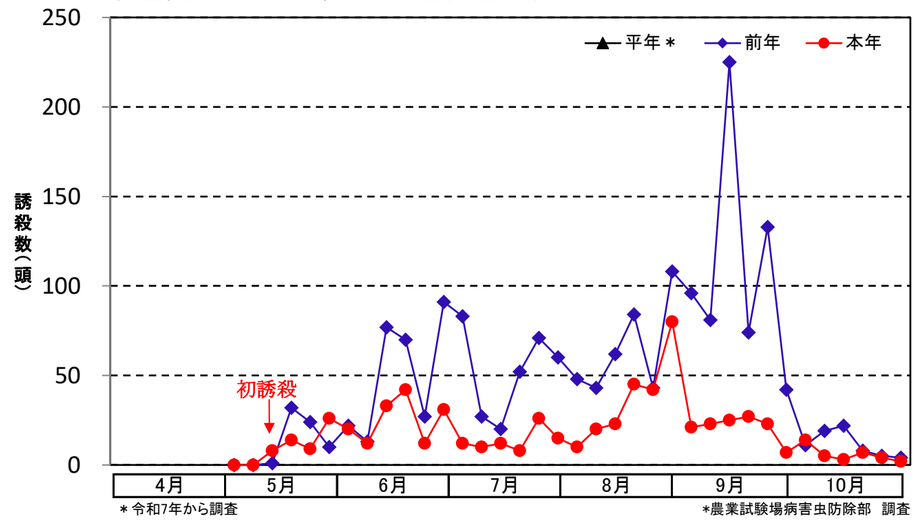
【コメント】
・上田市では、５月第４半旬から誘殺がみられ、６月第６半旬、７月第４半旬、10月第２、第３半旬の誘殺数が平年よりも多かったほかは、平年並み～少なくなった。
・富士見町では、５月第３半旬から誘殺がみられ、概ね昨年よりも少ない誘殺数で推移、８月第６半旬にピークがみられた（平年値無し）。
・塩尻市では、５月第１半旬から誘殺がみられ、７月は急増し、７月第５半旬の誘殺数は平年よりもかなり多く、その後減少した。
・長野市では、５月第３半旬から誘殺がみられ、６月以降は平年よりも少ない誘殺数で推移した。

上田市菅平高原（alt 1,260m）地区発生予察ほ （はくさい）



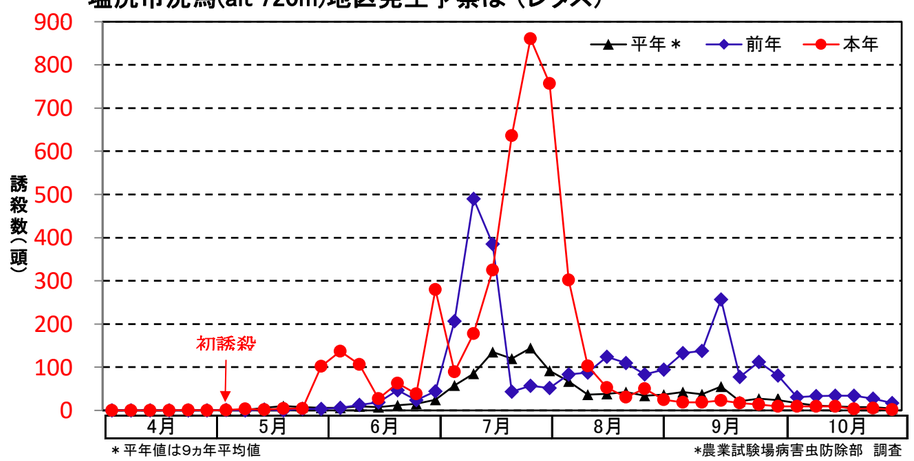
＊平年値は8ヵ年平均値　　＊農業試験場病害虫防除部　調査

富士見町立沢(alt.1,160m)地区発生予察ほ （きく）



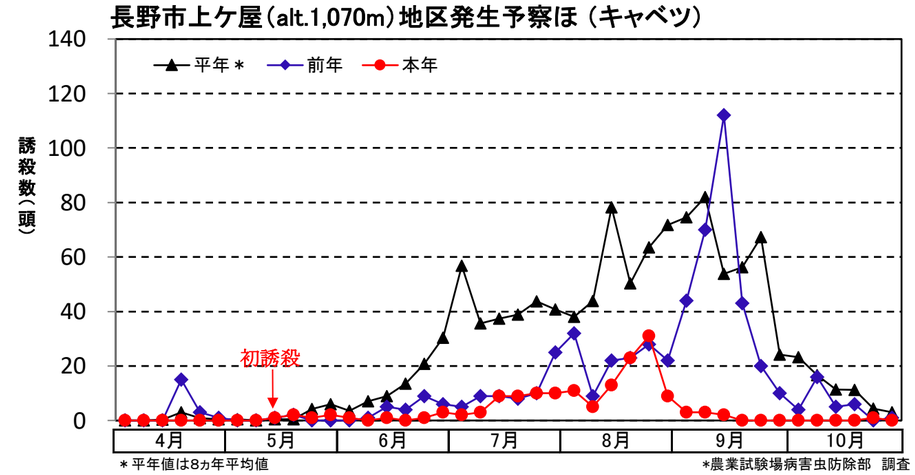
＊令和7年から調査　　＊農業試験場病害虫防除部　調査

塩尻市洗馬(alt 720m)地区発生予察ほ （レタス）



＊平年値は9ヵ年平均値　　＊農業試験場病害虫防除部　調査

長野市上ケ屋（alt.1,070m）地区発生予察ほ （キャベツ）



＊平年値は8ヵ年平均値　　＊農業試験場病害虫防除部　調査